

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス  
はぴじゅに首里城西校Ⅰ・Ⅱ

## 支援プログラム

作成日

R7

年

3

月

14 日

法人（事業所）理念		株式会社徳久グッドビズ 児童発達支援・放課後等デイサービスはぴじゅに首里城西校 「子どもたちが 自分らしさを持って ハッピーに過ごせるよう 家族と共に支えます。」										
支援方針		○一人ひとりに合った独自のカリキュラムでの療育支援を行います。 ○応用行動分析（aba）取り入れた療育支援で児童を理解し強化子を与え行動の強化、消去を行う。（スモールステップ） ○児童が安心して過ごせる環境を提供し、季節や地域のポテンシャルを活かし、五感を育む体験を提供します。 ○ご家族と連携を図り共に成長をサポートします。 ※以上をもとに個別支援計画を作成し、以下の支援プログラムを組み合わせた活動を行います。										
営業時間 （児童発達支援）		授業終了後 学校休業日	10 10	時	00 00	分から	17 16	時	00 00	分まで	送迎実施の有無	（あり） なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	食事・排泄・着脱・準備・片づけ等に関するプログラムを実施 （望ましい行動や出来たをトークンエコノミー法で即時強化。カードや表で頑張りの可視化。）										
	運動・感覚	日常生活に必要な姿勢や動作が身につくよう、全身を使った遊び（お散歩・動物ものまね・〇〇ごっこ・ダンス・遊び歌・カルタなど）のプログラムを実施 視覚・聴覚・触覚の感覚を育める遊び（植物色水遊び・絵の具遊び・粘土遊び・読み聞かせ・絵カード遊びなど）のプログラムを実施										
	認知・行動	見通しを持つ練習（首尾を視覚的聴覚的に示す）交通ルールの確認と実践（外では手を繋ぐ・信号機の色・横断歩道の渡り方など）の安全面や見通しに関するプログラムを実施										
	言語 コミュニケーション	非言語（ジェスチャー、指さし、気持ちボード、絵カードなど）・言語（あいさつ・気持ちを表す言葉・話し方聞き方・自分の名前の読み書きなど）簡単な意思表示や指示理解に関するプログラムを実施										
	人間関係 社会性	個別・小集団（2～3人）・集団（10人以上）で行う活動や遊びを通して基本的なルールや距離感を覚え、園や将来を見据えた社会的スキルに関するプログラムを実施 （ いっしょに遊ばない？ いっしょに作ろう！ 私も仲間に入れて。いいよ。 それ貸してくれない？ あとで貸してあげるね。 など経験しながら学ぶ ）										
家族支援		事業所での支援をご家族と共有することで、よりよい支援に繋がられるよう心掛けています。（SNSを利用し活動の様子を公開。保護者へ児童の活動の様子（文・写真）を個別送信。）						移行支援		小・中学校への入学や進路について、園・学校・相談支援事業所との連携を図り、個々のライフステージに合わせて支援を行います。		
地域支援・地域連携		地域の行事への参加、地域人材や子ども食堂等の活用、管轄地区である消防との連携						職員の質の向上		職員会議（月1回）、職員研修（月1回）、外部研修・勉強会（推奨）事業所間交流（意見交換等）、行事企画立案・実施		
主な行事予定等		令和7年度 行事予定 4月：防災避難訓練①、春休みイベント（外遊び・工場見学等） 5月：母の日（創作） 6月：梅雨期間中は室内活動が多め 7月：伝統文化体験（エイサー練習） 8月：夏休みイベント（おつかい体験・夏祭り・その他所外活動等） 9月：防災避難訓練②、敬老の日（創作） 10月：ハロウィン 11月：首里文化祭（地域調べ・町探検） 12月：クリスマス会、お楽しみ会、大掃除 1月：書き初め（文字・絵） 2月：節分 3月：防災避難訓練③、ひな祭り、春休みイベント（外遊び・プラネタリウム見学等）										